

(注) 本月報は、主に現地紙における報道を当館限りで日本語でまとめたものです。記事の中の客観事実は日本政府や現地政府の公式見解と異なる場合がありますが、当館では文責は負いかねますのでご了承ください。

ベナン月報（２０２４年８月）

【内政】

- １日、独立６４年記念式典がコトヌで開催され、タロン大統領ほかベナン政府関係者及び当地外交団等の出席の下、軍事パレード等が行われた。（２日、La Nation 紙他）
- ２日、タロン大統領は囚人４００名（うち２７名は政治犯）に恩赦を与えた。（９日、Le Matin Libre 紙）

【外政】

- １４日、米による対ベナン国軍器材供与式典が開催され、防弾チョッキ等の軍事器材が供与された。（１６日、各紙）
- ２６日、TICAD 閣僚会合に出席したアジャディ・バカリ外務大臣は、上川大臣と外相会談を実施し、二国関係強化を強化することで一致。（２１日、各紙）

【治安】

- ボルグー県 (Borgou) 農業畜産水産局は、同県で発生した豚コレラにより２００頭以上の豚が死亡した旨公表。（３０日、La Nation 紙他）

【経済】

- 国立・人口統計学研究所 (INStaD) は、２０２３年のナイジェリアからのインフォーマル輸入額は、総額９，３５６億 FCFA (約２，３３９億円) に上る旨公表。（８日、L' Economiste 紙）
- ベナンのコットン生産量は前年比で１．９９％増加し、西アフリカ経済通貨同盟 (UEMOA) ８か国中２位につけた。（２８日、Le Matinal 紙）

【文化・その他】

- １０日から２０日にかけて開催された第３１回汎アフリカ数学大会において、ベナンは金メダル６個を含む合計９個のメダルを獲得。（２２日、Le Matinal 紙他）

※下記内容は、La Nation 紙、Le Matinal 紙、L' Evénement Précis 紙、L' Economiste 紙及び Le Matin Libre 紙の記事を元に記載したものです。

【内政】

- ・ ７月３０日に行われた国民議会の採決により、ブドゥ教の祝日が１月１０日から、１月の第２木曜日及び金曜日に変更された。（２日、Le Matinal 紙及び Le Matin Libre 紙）
- ・ ７月３１日、ベナン政府は、グロ・ジベ工業団地 (GDIZ) でセラミックタイル製造工場を操業するアフリカ・セラミック・ソリューションズ社と、プラトー県 (Plateau) ケ

トゥ地区におけるカオリン採掘に係る協定を締結する旨閣議決定した。（２日、Le Matinal 紙）

- ・ １日、独立６４年記念式典がコトヌで開催され、タロン大統領ほかベナン政府関係者及び当地外交団等の出席の下、ベナン国軍、ベルギー軍及びナイジェリア軍による軍事パレード等が行われた。（２日、La Nation 紙及びLe Matinal 紙）
- ・ ２日、タロン大統領は、経済犯罪・テロリズム防止裁判所（CRIET）で有罪判決を受けた囚人４００名（うち２７名は政治犯）に対し、恩赦を与えた。（９日、Le Matin Libre 紙）

【外政】

- ・ 世銀が発行する政策制度評価（CPIA）の２０２３年版によれば、ベナンは、アフリカ対象国３９か国中２位、西アフリカでは１位につけた。（５日、L' Événement Précis 紙及び６日、Le Matinal 紙）
- ・ ５日、独は、ベナン国軍に対し、対テロリスト支援の枠組で赤外線及び暗視カメラ等の軍事器材（総額約４５０万ユーロ相当）を供与した。（６日、Le Matinal 紙及びLe Matin Libre 紙）
- ・ １３日、中国は、ベナン国軍に対し、テロ対策支援の枠組で軍事装備品（曲射砲等）を供与した。（１４日、Le Matinal 紙及び１６日La Nation 紙）
- ・ １４日、米による対ベナン国軍器材供与式典が開催され、総額８億４、０００万 FCFA（約２億１、０００万円）相当の防弾チョッキ等の軍事器材が供与された。（１６日、各紙）
- ・ ２６日、東京で開催された TICAD 閣僚会合に出席したアジャディ・バカリ外務大臣は、上川大臣と外相会談を実施し、グリーンエネルギー分野等における二国関係強化を強化することで一致した。（２１日、各紙）

【治安】

- ・ ７月２８日深夜、ボルグー県（Borgou）ニッキ地区で子供１名の人身売買（３５０万 FCFA）を試みた男性が逮捕された。（２日、Le Matinal 紙及び５日、Le Matin Libre 紙）
- ・ ５日から７日にかけて、コトヌ海軍基地を拠点に、ECOWAS 経済水域「Ｅ」における共通海洋資源の保全及び共通海域における安全環境の維持に必要な地域内協力の促進を目的とする、ベナン、トーゴ及びナイジェリア３か国の合同海上訓練「Safe Domain III」が実施された。（６日、Le Matinal 紙）
- ・ ２４日、アボメ・カラヴィ地区で実施された共和国警察によるスラム解体作戦によって、麻薬等の違法薬物が押収され、２６名が逮捕された。（２７日、Le Matinal 紙）
- ・ ボルグー県（Borgou）農業畜産水産局は、同県で発生した豚コレラにより２００頭以上の豚が死亡した旨公表した。（３０日、La Nation 紙、Le Matinal 紙及びLe Matin Libre 紙）

【経済】

- ・ 国立・人口統計学研究所 (INStAD) は報告書をととして、2023年のナイジェリアからのインフォーマル輸入額は、総額9,356億FCFA (約2,339億円) に上る旨発表。(8日、L' Economiste 紙)
- ・ 8日、国立・人口統計学研究所 (INStAD) は、国内産業物生産量が第1四半期で前年比6%増した旨発表。(13日、La Nation 紙及び22日、L' Economiste 紙)
- ・ 16日、ニジェール産原油積載タンカー (第2便) は、中国に向けセメ港を出発した(22日、Le Matinal 紙及び27日、L' Economiste 紙)
- ・ ベナンのコットン生産量は前年比で1.99%増化し、西アフリカ経済通貨同盟 (UEMOA) 8か国中2位につけた。(28日、Le Matinal 紙)

【文化・その他】

- ・ 17日及び18日、アフリカバレーボール連盟の理事選挙が実施され、ヤロ・ベナンバレーボール連盟会長がアフリカ第3地区の会長に選出された。(19日、Le Matin Libre 紙及び21日、La Nation 紙)
- ・ 10日から20日にかけて開催された、第31回汎アフリカ数学大会において、ベナンは金メダル6個を含む合計9個のメダルを獲得した。(22日、Le Matinal 紙及びL' Economiste 紙)